

2023 年度光学論文賞受賞候補者の募集

日本光学会では光学の分野における優秀論文の著者に対し、下記の通り光学論文賞を贈っています。光学論文賞は1960年に創設され、光学奨励賞とともに日本光学会の活動を示す重要な指標の役目を果たしております。光学論文賞は公募に応じた自薦、他薦の候補者から選考されます。奮ってご推薦ください。

受賞対象者：原則として表彰年度（2023年）の4月1日において満40歳以下の日本光学会会員であり、2022年1月から2022年12月までに発行された学術刊行物に発表された光学に関する原著論文の第一著者。詳細は光学論文賞規程をご覧ください（光学論文賞規定 <http://myosj.or.jp/about/provisions/thesis/>）。

提出書類：候補者の氏名、会員番号、生年月日、満年齢（公募締切日における）、勤務先、勤務先所在地、自宅住所、連絡先、電子メールアドレス、候補論文（1編）および関連論文名のリスト、全業績リスト（論文、口頭発表含む）、推薦理由（自薦他薦を問わず、論文の特徴、優れた点などを1,000字以内でわかりやすく記す）、候補論文1部、関連論文2編以内で各1部。他薦の場合は推薦者の氏名、勤務先、勤務先所在地、連絡先、電子メールアドレス。書類はE-mailでご応募ください。PDF形式ファイルまたはMicrosoft Word書式ファイルにて、すべてメールに添付してご送付いただいて結構です。メールのサイズが大きくなる場合には、2MBを目安に適宜分割してください。なお、E-mailでのご送付が困難な場合に限り、郵送でも受け付けます。その際、提出書類を保存したCD-ROMを同封してください。

書類提出期限：2023年6月30日(金) 必着

提出先：一般社団法人日本光学会 事務局

〒112-0002 東京都文京区小石川2-23-11 常光ビル
7階 学術新報社内
電話 080-4186-1503 E-mail osj_ronbun@myosj.or.jp

第167回微小光学研究会「レーザーの新境地」

レーザーはフォトンクスにおける最先端技術として目ざましい進歩を遂げており、通信、医療、センシング、加工などさまざまな分野へ応用が広がっている。本研究会では、今後の発展が期待される新しいレーザー技術やレーザーの新物理について広く議論する。

期 日：2023年6月1日(木)

場 所：横浜国立大学教育文化ホール大会議室（〒240-8501 神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79-1）※ハイブリッド開催

主 催：応用物理学会微小光学研究会

協 賛：日本光学会、レーザー学会、オプトロニクス社、アドコム・メディア

参加費：一般5,000円、応用物理学会員4,000円、学生・シニア2,000円、学生・シニア応用物理学会員1,000円

参加申込：下記URLからお申込みください。

<http://www.comemoc.com/meeting/mo167.htm>

申込期限：2023年5月25日(木)

問合せ先：横浜国立大学 荒川太郎

電話 045-339-4143 E-mail arakawa-taro-vj@ynu.ac.jp

URL <http://www.comemoc.com/>

JOEM 技術講座「『図解・光散乱とその計測への応用』入門」

日 時：2023年6月30日(金) 9:30~17:00

講 師：田所利康（テクノ・シナジー）、岩井俊昭（東京農工大学名誉教授）

場 所：オンライン開催（Microsoft Teams 使用）

主 催：日本オプトメカトロニクス協会

協 賛：日本光学会、応用物理学会、日本光学工業協会
ほか

参加費：協賛44,880円（テキスト・消費税含む）

定 員：25名

申込期限：2023年6月20日(火)

問合せ先：日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail info@joem.or.jp URL <http://www.joem.or.jp>

日本光学会 news の掲載申込先 :

日本光学会 光学広報担当 E-mail koho@myosj.or.jp

メールの件名に「日本光学会 news 原稿」と記載してください。

なお、掲載申込は原則として発行日(10日)から2か月前の15日まで、開催日が1~10日の場合は、開催日の3か月前の15日までをお願いします。

掲載にあたっては、「日本光学会 news」の掲載基準を日本光学会ホームページでご確認ください。

「レーザー研究」第51巻第3号(2023年3月号)目次

「実用化近づく光無線給電と光ファイバ給電技術」特集号

レーザーコンパス

レーザー-2重性の狭間- 室尾和之 (119)

《特集》

レーザー解説

「実用化近づく光無線給電と光ファイバ給電技術」特集号によせて 宮本智之 (120)

室内機器から移動体まで対応する光無線給電技術 宮本智之, 植田紘司, 張家赫, 鶴田公隆 (122)

光無線給電における高精度トラッキング技術 渡邊工起, 林英誉, 今井弘道, 山内瞭, 志村朋人 (129)

移動体への光無線給電・通信システム 丸山武男 (133)

GaInP 太陽電池を用いた光無線給電の応用 黄耀樑, 渋井駿昌, 古賀誠啓, 高橋龍成, 若林勇太, 内田史朗 (137)

長距離光無線給電に向けた大気乱流による波面歪み補正 小川賀代 (141)

ダブルクラッド光ファイバによる信号と電力の同時伝送 松浦基晴 (147)

光ファイバ給電と光ファイバ無線を活用した電気絶縁可能なリモートアンテナの開発 池田研介 (152)

《一般論文》

レーザーオリジナル

フライアイレンズ系を用いた10m-1W級水中光無線給電の実験検証 多井檜葉, 高橋倭, 宮本智之 (157)

光無線給電を用いる走行中給電型電気自動車のCO₂排出量推定 須田祐輔, 宮本智之 (163)

Electrode Shape Dependence of InGaAsP Photovoltaic Characteristics under Laser Irradiation for Optical Wireless and Fiber Power Transmission Masakazu ARAI, Akira KUSHIYAMA, Yuga MOTOMURA, Kensuke NISHIOKA (171)

非偏波保持ファイバを使用した1.55μm高安定ノイズライクパルスファイバレーザーの開発 宮崎麻琴, 吉田実, 関口翔太 (176)

レーザーフラッシュ

レーザー学会 中国・四国支部 関西支部連合若手学術交流研究会報告 原口雅宣 (181)

米国ローレンス・リバモア国立研究所 National Ignition Facility における自己点火実証 藤岡慎介 (183)

レーザー核融合研究開発の動向-レーザー学会学術講演会第43回年次大会シンポジウムの記録- 森芳孝, 重森啓介 (188)

著者紹介 (194)

セルフフォーカス (197)

「応用物理」第92巻第5号(2023年5月号)予定目次

解説

ナノフォトニクス・ナノマテリアル融合による光集積技術 納富雅也

最近の展望

人工知能を支えるハードウェアプラットフォームの展望 石井正俊

研究紹介

マイクロ流体デバイスを用いた神経回路機能の実細胞再構成 山本英明, 平野愛弓, 佐藤茂雄

生体分子制御のためのバーチャル電極ディスプレイ——究極の複合現実を目指して 星野隆行, 宮廻裕樹

架橋グラフェンを用いた超高感度分子認識センサの開発 高橋一浩

1次元遷移金属カルコゲナイド細線の気相成長 中西勇介, リム ホンエン, 宮田耕充

基礎講座

短時間現象観測のための+αの研究技術 田辺里枝

ホッとひといき 昆虫から学ぶ折紙工学 斉藤一哉

応物系スタートアップ Hybrid Nanotubes (HyNTs)——北九州から大学発スタートアップ始動 三宅丈雄, 青木睦子

Science As Art ナノヘアー 塩見昌平